

広報



# ごよみかわら

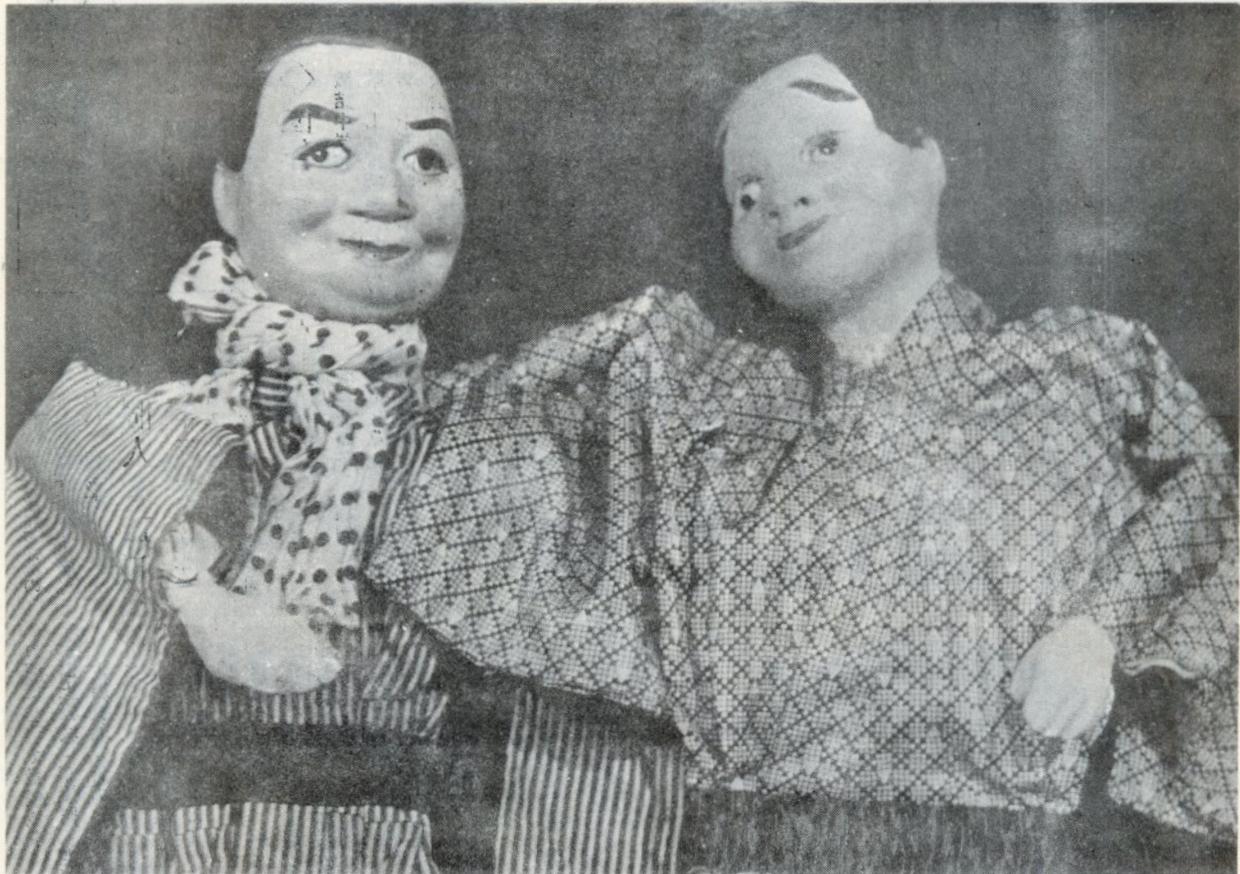
発行所  
五所川原市役所

341号

昭和49年12月1日

印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,080人 世帯数 13,726世帯  
 51,928人 女 26,848人 (49年11月1日現在) 住民基本台帳から



ごぞんじ「金多豆蔵」 人形芝居「金多豆蔵」  
 (主宰者木村幸八さん)の看板男ふたり。老人ホームの慰

間に婦人会の余興にと相変らずひっぱりだこ。さる47年9  
 月、市の無形文化財第一号に指定。右金多、左豆蔵。

## 市長日記

十一月十日  
 九日(火)  
 晴

十七日一  
 九時二〇分  
 ゆうづる二  
 号で青森駅

を發車、ストのため二〇分  
 遅れ、翌朝六時二十分上野  
 駅に到着。

昨、十八日一〇時東京事務  
 所集合。

岩木川改修期成同盟会  
 津軽環状道路国道昇格期成  
 同盟会側

小山内弘前市土木課長、  
 山内柏村長、油川大鶴町長  
 中野鶴田町長、横野小泊村  
 助役。

五所川原市は境専門員、山  
 田都市計画課長と私。

県側 斎藤河川砂防課長、  
 工藤管理班長、山館河川班  
 長。東京事務所宮本主査、

田沢、竹内両衆議院議員、  
 山崎参議院議員のご案内で  
 地域住民の永年の悲願であ

った所謂津軽環状道路の国  
 道三九号線への昇格実現  
 のお礼と半世紀を越した岩

木川の改修促進、圃場整備  
 との関連で特に早期完成を  
 急務とする松野木川、都市河

川としての旧十州の改修等  
 六事業の促進について、増  
 建設省、小沢建設大臣、増  
 岡河川局長、堀河川局長、  
 長、本間治水課長、中村  
 道路局長次長、新野道路総

務課長、加藤路政課長、  
 浅井企画課長、坂上国道  
 第二課長。

更に前々からご高配をいた  
 だいていた亀岡前建設大臣  
 古賀参議院議員にも夫々謝  
 意と陳情を申し上げた。

駅舎建設については、江藤  
 運輸大臣と固い握手をかわ  
 した後国鉄総裁室有馬調査

役、国鉄旅客局落合開発企  
 課長、建設局停車場杉浦  
 第一課長へ夫々陳情する。

本十九日は昨日不在だった  
 建設省井上道路局長はじめ  
 吉田都市局長、久保下水道

課長、渡辺区画整理課長、  
 三好公園緑地課長、小坂都  
 市河川対策室長、坂上国道

第二課長に市の新年度事業  
 を中心に陳情したが、その  
 他国会関係では、県選出の

寺下参議院議員、津川、竹  
 中、熊谷、米内山各衆議院  
 議員をはじめ関係深い上田

稔、梶木又三、小林国司、  
 鳩山威一郎の各参議院議員  
 にお礼のご挨拶を申し上げ

更に志村北海道開発庁政務  
 次官ご就任の祝意を述べ最  
 後に大蔵省を経て企業幹旋

の關係で工業立地センター  
 に寄り更に東京ランドステ  
 ーブ研究所小林治人氏を

訪ねて菊ヶ丘運動公園の打  
 合せをし、上野駅発二二時  
 四〇分ゆづる三号で離京  
 翌朝二十日七時五分青森駅  
 に到着。

ひまわり  
 市  
 学  
 道

# 49年度市文化奨励賞

## 3団体・12人が受ける

四十九年度の市の「文化奨励賞」の受賞式が十一月十六日、市民文化会館でおこなわれ小山市教育長から三団体、十二人の個人に賞状が贈られました。  
文化奨励賞を受けられた団体、個人は次のとおりです。  
(敬称略)



受賞式風景

福士章子(高野、十九) 県連合青年団主催の県青年大会美術生活文化

小野妙子(五一中三年) 東奥日報主催の東奥児童美術展絵画の部に

荒関敏文(五一中二年) 同ポスター展で二等賞

小野晶雄(五一中二年) 日本海事広報協会主催の全国中学生海の絵画

山形信子(五一中三年) 日本動物愛護協会主催の全国小中学生動物

飯詰中学校 県商工会議所連合会主催の第二十五回県下中学校球

谷智津子、一年中谷博美、一年和田千穂子) 五所川原小学校合唱クラブ

坂本十一(飯詰小四年) 全国珠算教育連盟東北地方連合会主催の第二回東北

中谷智津子(飯詰中一年) 全国珠算教育連盟主催、四十九年度全日本通信競技

新岡育代(飯詰中二年) 県商工会議所連合会主催の第二十五回県下中学校球

個人第一位

### ◇団体(3)

### ◇個人(12)

ともに、青森放送主催の四十九年度県下子ども音楽会において優秀賞

の部において最優秀賞 山上雲城(布屋町、四三) 佐藤豊仙(日の出町、四五)

ともにも県文化振興会議主催の県展書道の部において奨励賞受賞

藤丸勝美(湊、四五) 県新生活協議会主催の花と緑の標語千二百余点のなかから最優秀賞

藤森くに(川山、四四) 市文化振興会議主催の第十三回県下短歌大会において第一位

### 新年 名刺交換会

△とき 昭和50年1月1日 午前11時から  
△ところ 市民文化会館  
△会費 500円(お申し込みと同時に納入してください)  
△申し込み 12月23日(月)まで、市情報課、五所川原商工会議所へ

### 漆川の志ん橋を架替 一日から車の通行止め

市内漆川の松野木川にかかる「志ん橋」が老朽化したため永久橋に架け替えることになり、十二月一日～明年十一月三十日までの間、車両の通行止めをおこないます。  
このため車両は十川町、松島町のう回路をご利用願いますが、自転車、歩行者は、現在の橋を一部利用し仮橋を架設します。

### 水道料金の口座振替

1日から受付け開始

市民のみ  
なさんから  
のご要望に  
より、水道  
料金などの  
納入方法と  
して、預金  
口座振替を  
次により取  
り扱うこと  
になりました  
た。ご希望  
の方は、市  
水道課まで  
お問い合わせ  
ください。  
おいでください。  
受付開始  
十二月一日から  
持参するもの  
(1)預金通帳と印鑑

### 生活環境

パトロール本部

住みよい環境づくり



### 大腿 筋拘縮症 五日集団検診

大腿四頭筋拘縮症の疑いのある児童に受診させていただきます。  
▽とき 十二月五日(木) 受付十二時半から 診察午後一時半から  
▽ところ 五所川原保健所

こんなとき、親が気づく異常として、歩行異常が主で歩き方がおかしい、ピツコをひく、下肢を外にふり出して歩く、歩くときに尻がつき出す、など異常な点があったら診察を受けるようにしてください。



### 老人ホームを慰問 青年会議所の一行

五所川原青年会議所(坂本憲昭理事長)は、このほど市立老人ホーム「くるみ園」を訪れおとしよりたちを慰問しました。

これは青年会議所がさる十月二十日開いたチャリティーダンスパーティーの益金でおこなったものです。この日は、おとしよりたちとちこアコレーションキーをつくってサーブスし、おとしよりたちは人形芝居の「金多豆蔵」をみながら楽しいひとときを過ごしていました。

### 「免税軽油」の

申請を受け付けします

五所川原県  
税務事務所では  
明年使用する  
農業用の免税  
軽油の申請を受  
け付けします。

**受付期日**  
明年一月八日  
～一月十日ま  
での三日間

**受付場所**  
市内柳町「五  
所川原県税事  
務所」

**諸用紙は**  
農協または石  
油販売店にあ  
ります。

**免税証の郵送料** 切手百  
二十円をそえ農協または石  
油販売店を経由して申請し  
てください。

「免税軽油」を申請する  
農家は県税事務所の受付期  
日以前に、農協または石油  
販売店経由で申請書類を提  
出してください。

また、この申請には農業  
委員会が発行する「耕作証  
明書」が必要です。農業委  
員会の窓口が非常に混みあ  
うので、十二月中においで  
くださるようお願いします。

なお、不明な点は、五所  
川原県税事務所軽油引取税  
係(電話⑤二五四九番)に  
おたずねください。

(様式は申請書についてあります)  
母親が出産、病気などの場合は、それを証明するものを添付してくだ  
さい。

**△入所の決定**  
家庭構成の状況、とくに保護者である母親の労働状況、家庭の環境、  
その他の状況を十分勘案し、入所基準に該当する児童が補充人員をこえ  
る場合は、その保育を要する程度の高いものから定員の範囲内において  
順次入所の可否を決定します。

**△入所受付け期間**  
明年1月10日以降の受け付けは、5月からの入所児童の欠員補充分とし  
て取り扱いますので、受け付け期間を守ってください。  
詳細は、市の福祉事務所または各保育所(園)に問いあわせください  
受け付けする保育所(園)は次のとおりです。

所在地	保育所(園)名	補充人員	所在地	保育所(園)名	補充人員
柳町	五所川原保育園	35	羽野木沢	七和保育園	14
坂詰	若葉保育園	19	鎌谷町	かまや保育園	18
鶴ヶ岡	三好保育所	18	米田	津軽野保	16
湊	さかえ保育所	16	梅田	梅田保育	37
藻川	藻川保育園	12	さつき町	さつき保育園	21
松島町	まつしま団地保育園	29	平和町	さくら保育園	14
川山中	川保育所	13	新宮団地	新宮団地保育所	18

年末の交通安全県民運動が次の日程でおこなわれま  
す。酒にまつわる交通事故  
が多発する時期ですので、  
次のことに留意され明るい  
年末を過ごされるよう運動  
にご協力願います。

運動の期間 十二月十六  
日～十二月三十日まで

運動の重点  
家族、地域、  
職場から酒飲  
み運転を追放

酒飲み運転はしない

①宴会や懇談会など、酒  
の出ると思われる会合へ出  
席するときは車を運転しな  
い。

②車を運転する必要がある  
ときは、たとえ一滴でも  
酒は飲まない。

③車を運転して行った先  
で酒を飲んだときは、タク  
シーなどで帰る。

④祝い酒なども、車を運  
転するときは飲まないで持  
ち帰る。

酒飲み運転はさせない。

### 年末、交通安全県民運動

十六日から三十日まで

### 酒飲み運転を追放しよう

①酒が出ると思われ  
る宴会、懇談会などには車を運  
転していかせない。

②会議や集会、懇親会な  
どで酒を出す予定があるとき  
は、安内状などにその点

を付記し、車を運転してこ  
ないよう要請する。

また、会合の司会者は、  
酒を出すときは、酒飲み運  
転をしないよう呼びかける。

③宴会などで車を運転し  
て帰る者には酒をすすめな  
い。

④酒を飲んでいる者には  
車を貸さない。

⑤酒を飲ん  
でいる者が、  
車を運転しよ  
うとするときは、エンジン  
キーを預り、タクシーなど  
で帰す。



まつしま団地保育園で

### 50年度の保育所(園)

入所児童を受け付け

市では明年4月1日から入所する保育児童を次のとおり受け付けます  
△受付 12月5日から明年1月10日まで  
△対象 家庭保育ができない就学前までの乳幼児  
△受付場所 市福祉事務所(入所申請用紙を備えてあります)  
△入所の基準  
①母親が家庭外で仕事をしているため保育ができない。  
②母親が家庭内で家事以外の仕事をしているため保育ができない。(ただし、父がその仕事に従事し、使用人がいる家庭を除く)  
③母親が死亡、行方不明、拘禁などで保育ができない。  
④母親が出産、病気、心身障害などで保育ができない。  
⑤病人、障害者があり、母親が看護にあたるため保育ができない。  
⑥家庭の災害(火災、風水害、地震など)のため復旧の間保育ができない。  
なお、母親がお勤めの場合は、必ず勤務証明書を添付してください。

### 無料入権相談所

十二月十三日午前十時から  
「丸キ」デパート六階で

